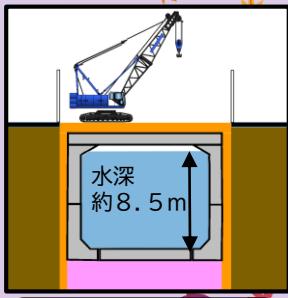


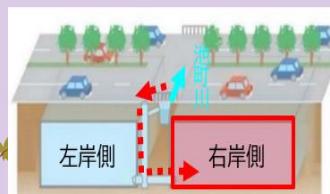
久留米県土整備だより 第37号 (令和7年11月発行)

表面

いけまち 池町川（けやき通り） 地下調節池の一時活用で浸水被害を軽減！



※プール1個300m³で計算



金丸川・池町川流域では、度重なる大雨災害に対応するため、浸水対策事業を推進しています。

その取り組みの一つとして、池町川の水を一時的に貯めて調節する「けやき通り地下調節池」を、令和8年の出水期までの運用開始を目指して整備を進めています。

工事中ではありましたが、約12,000m³を貯留できる右岸調節池を、6月から活用し、浸水被害の軽減を図りました。

(6月23日, 7月8日, 7月19日, 8月10日～11日,
10月4日の降雨時に使用)

今後も引き続き、早期の工事完成に向けて取り組んでいきます。

みずぶなだに 水船谷川砂防ダム本体が 7月に完成しました！

久留米市田主丸町の水船谷川は、令和5年7月に土砂災害に見舞われました。

地元住民の皆様をはじめ、関係各位のご協力により、安全かつ堅固な砂防ダム本体が7月に完成いたしました。

今後も引き続き、ダム下流の渓流を保全する工事を進め、早期の事業完成を目指していきます。



令和7年8月28日撮影

浸水被害軽減へ、 地域一丸で「みんなで流域治水！」を実施

浸水被害の軽減と防災意識の向上を目指し「みんなで流域治水！」が、8月9日に久留米市善導寺町（道の駅くるめ周辺）で開催されました。

久留米県土整備事務所も参加し、企業・市民・行政が一体となって排水路の清掃作業を実施。地域全体で水害に備える意識を高める、有意義な一日となりました。



こせ 巨瀬川で「いきものみつけ！」 子どもたちが自然の豊かさを体感



地域の子どもたちが巨瀬川の豊かな自然環境を学ぶ体験学習「いきものみつけ！たい」を8月8日に開催しました。

子どもたちは網を手に水辺で夢中になって魚を探し、また、みんなで「よっこらしょ！」と力を合わせて定置網を引き上げました。

網の中に入っていたコイやウナギなど様々な魚を見て、目を輝かせ、歓声と笑顔があふれる一日となりました。

この貴重な体験学習を通じて、子どもたちは巨瀬川の環境を守る大切さを肌で感じたことと思います。

今後もこのような機会を設けながら、巨瀬川の治水工事を着実に進めていきます。

排水ポンプ車講習で連携強化、迅速な災害対応へ

当事務所には、内水氾濫被害を軽減するため3台の排水ポンプ車が配備されています。

豪雨災害時の排水作業に備え、排水ポンプ車の実演講習会を7月16日に開催しました。

講習会により、職員と操作員の連携を強化し、いざという時、迅速かつ的確に排水作業を遂行する対応力を高めました。



住所：久留米市合川町1642番地の1 久留米総合庁舎 本館 2階（建築指導課は立駐棟1階にあります）

（ご案内）

データでご覧になりたい方は、横のQRコードを読み込んでください。
福岡県HPへアクセスできます。



発行元

福岡県久留米県土整備事務所 企画班

TEL: 0942-36-6304

E-mail: Kurume-kikakuhan@pref.fukuoka.lg.jp

本号発行日：令和7年11月（不定期発行）

